

## 実践事例「絵本の読み聞かせや創作紙芝居を通じた異年齢交流」

### <参考> 読書活動・読書指導の取組

#### (東京都立忍岡高等学校)

本校では、文化祭で「こどもランド」という、子ども向けの展示発表を行っています。選択科目「子ども文化Ⅱ」を選択する3年次生を対象とし、子どもたちとのふれ合いと保育技術の向上を目的として取り組んでいます。

その中で、読み聞かせに適した絵本を図書館で選んだり、創作する紙芝居のヒントを蔵書から見つけたり、室内装飾の参考となる図書を読んだり、保育に関する幅広い読書活動を行い、絵本の読み聞かせや創作紙芝居を通じて、子どもたちと交流しています。

創作紙芝居は、毎年テーマを決めて行っており、東日本大震災の「3.11」を契機とする防災をテーマにした年もあります。保育実習をさせて頂いている保育園に作成したポスターを持参し、広く宣伝活動を行いました。

なお、令和2～3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、残念ながら開催を見送っています。

#### 完成した創作紙芝居

#### 創作紙芝居の素案



#### ポスター



<p><b>取組の狙い</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の子どもたちとのふれ合い</li> <li>・ 保育技術の向上</li> </ul>
<p><b>工夫や留意点</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 子どもの年齢に応じた絵本選び</li> <li>・ テーマに沿った親しみやすい紙芝居の創作</li> <li>・ 発達段階にふさわしい言語表現</li> <li>・ 印象的で明るい雰囲気のパスター作りや室内装飾</li> </ul>
<p><b>取組の成果</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 図書館の絵本コーナーから読み聞かせに適した絵本を選ぶことができ、子どもたち一人ひとりの表情や反応を間近に見ることができました。</li> <li>・ 創作紙芝居のヒントとなる図書に出会うことができ、工夫の甲斐もあり、子どもたちに大好評でした。</li> <li>・ 各保育園へのポスター掲示の効果があり、より多く方に来校いただくことができました。</li> <li>・ 実際に子どもたちとふれ合えるため、保育の学習意欲もより向上しました。</li> </ul>
<p><b>課題等</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「こどもランド」を継続していきます。</li> <li>・ マスクのままでも表情豊かに声色を変えるなどして、子どもたちが集中できる表現力を身につけていきます。</li> <li>・ 複数の蔵書を参考にしながら想像力を働かせて創作する素話にも取り組んでいます。</li> </ul>

## ■ <参考> 読書活動・読書指導の取組

本校には生活科学科があることから、調理・服飾・保育などに活用できる図書を豊富に所蔵しています。専門学科として文化交流を結んでいるフランスに関する資料や、仕掛け絵本を含む児童書に至るまでの幅広い蔵書があり、生活科学科の課題研究報告集も10年分閲覧可能です。英語多読や洋書も充実しており、資格取得や進学・就職に役立つ資料のコーナーも設置しています。このように、ニーズや実態に合わせ、関連する図書を取り揃えているため、教科・科目を問わず、図書館の授業利用もたいへん活発です。ホワイトボードが常備され、Wi-Fi 設備もあるため、学習環境としても整っています。

また、読書活動推進の取組として、季節ごとにテーマを決め、司書による推薦図書を展示しています。以下のように、豊かな読書活動の一助となるよう、幅広く親しみやすい内容をテーマとした展示に努めています。

**春の読書週間…** 子ども読書の日の前後1週間とし、司書の紹介も兼ねて司書のおすすめ本を紹介

**夏の読書週間…** 夏季休業中とし、長期休暇を利用して長編小説を紹介

**秋の読書週間…** 文字・活字文化の日の前後1週間とし、「人文科学」と「自然科学」の2軸展開

**冬のおこもり読書…** 冬季休業中とし、「こころがあたたまる本」と「からだがあたたまる本」の2軸展開



児童書のコーナー



「冬のおこもり読書」展示



司書のおすすめ本



映像化原作の展示

この他にも、農林水産省推進企画を受けた6月の食育月間、運動部・文化部全般について実用書の充実を図った部活動応援特集、メディアミックス作品の原作のタイムリーな展開、話題作や芸術関連図書といった多くのリクエストへの積極的かつ柔軟な対応など、生徒にとって身近なところから読書の機会へとつながるよう工夫しています。

このほか、図書委員が代表して選書したおすすめの本をクラスへ持ち帰って紹介する「クラス図書」の取組により、年間を通して読書の輪を広げており、前年度はクラス図書名義で400冊を超える貸出につながりました。

<p><b>取組の成果</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貸出冊数・来館者数・リクエスト・授業利用が増加</li> <li>・映像化作品や授業の学習材から原作や原著にあたる生徒が増加</li> </ul>
<p><b>課題等</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒のニーズや実態に即し、さらなるテーマ展開を図る</li> <li>・生徒の未読率のさらなる改善</li> </ul> <p>2021年10月31日現在：3.5%（1年次7.9%、2年次1.4%、3年次1.0%）</p>